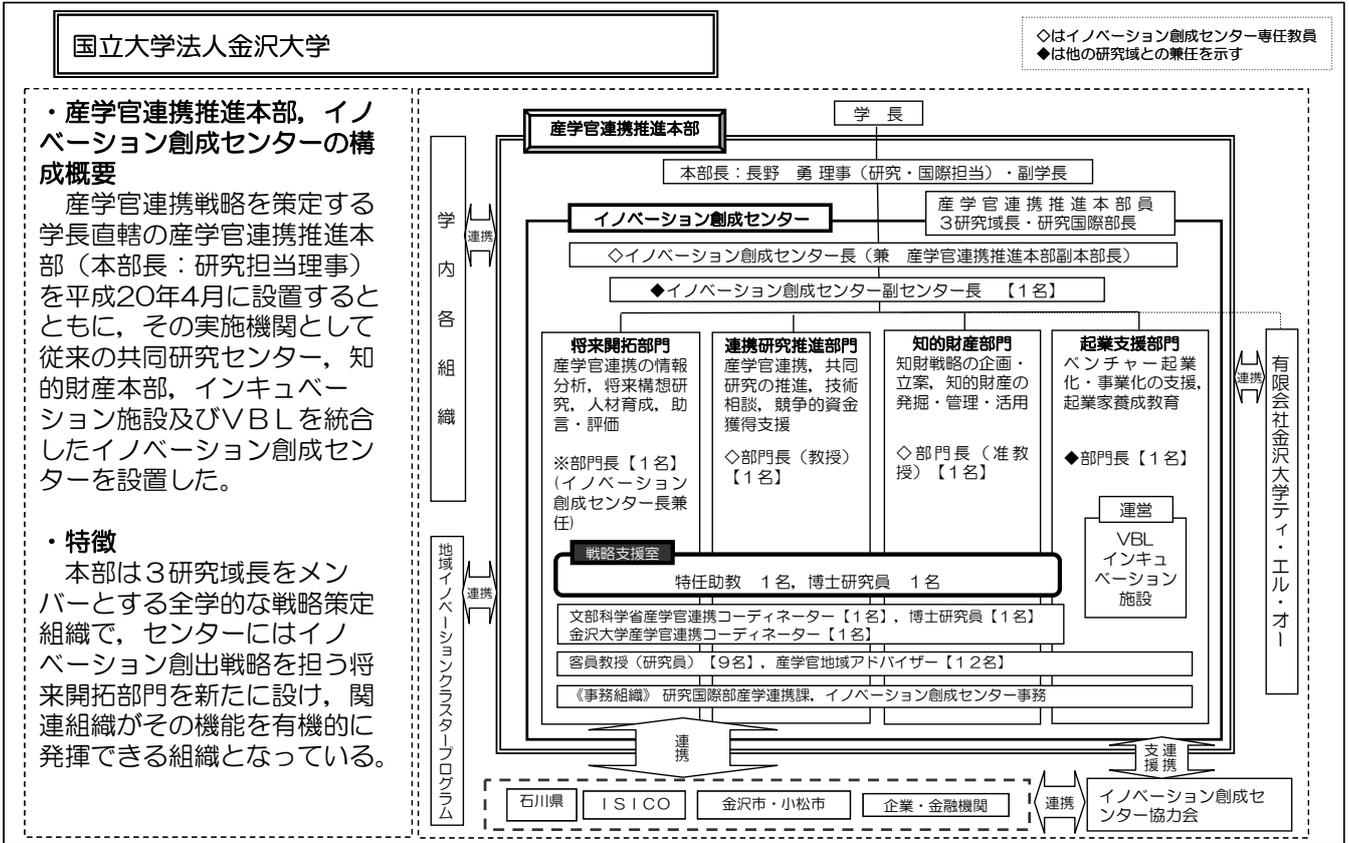


金沢大学

○ 産学官連携体制図



○ 成果事例

地域イノベーション創出に向けた取り組み（農商工連携分野）

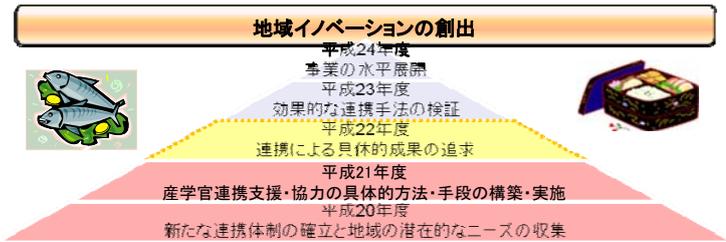
大学等名 機関名称 国立大学法人 金沢大学

要約

本学の事業は、地域、事業化、人材育成を柱としており、農商工連携産業及び医商工連携産業の確立を重点政策に掲げる石川県との連携を強化しつつ、地域イノベーションを創出し、事業化までの道筋を確立することで、地域の問題解決に取り組むものである。

農商工連携分野においては、ニーズ、シーズの調査、事業化支援セミナー等を通じ、新たな連携体制の構築、大学と地域の協力によるイノベーション創出に向けた取り組みが活発化し、平成22年度以降の本事業の基礎を固めた。

地域イノベーションの創出に向けた各年度目標



年度目標	特色	事業実施
<p>平成20年度の目標</p> <p>新たな連携体制の確立と地域の潜在的なニーズの収集</p>	<p>平成20年度の特徴</p> <p>【地域】石川県の産業政策にそった「農商工連携」分野への注力</p> <p>【事業化】個々の企業・研究者のニーズシーズ調査と事業化支援セミナーの開催</p> <p>【人材育成】事業実施を通じてのOJT教育とセミナー講師からのノウハウ吸収</p>	<p>平成20・21年度の事業実施成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ビジネスクリエイト道場の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・全7回開催、学内外から25名の専門家を招聘、延べ374名の聴講者が参加 ・七尾市と連携し、地域全体での産業・雇用の創出を検討、共有目的を設定 ●プロデュース人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施を通じてのOJT教育とセミナー等からのノウハウ・知識の吸収 ●提案テーマデータベースの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・農商工連携分野の地域内の「過去事例・調査」を徹底調査 ・重複した事業を防ぐため、提案テーマデータベースで関係者と共有 ●地域の集団力強化 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の担当者を定期的に集めた産学官若手連絡会を実施 ・平成21年度には金沢市と共催で「金沢ものづくり塾」を開催 ●全国及び海外への発信 <ul style="list-style-type: none"> ・蓄積したノウハウを共有・活用する拡大産学官若手連絡会の開催 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能登特産の「なまこ」加工時の廃液を利用した化粧品開発の製品化支援（本学研究者＋地元企業＋石川県） ・知財マイスターによる「ごぼう」の地域ブランド商標の取得支援（本学研究者＋地元生産者組合＋コンソーシアム石川（大学間連携組織）） ・地域連携による協議会の設立と能登地域への企業誘致（雇用・産業の創出）（本学活動＋地元企業＋七尾市） ・本事業活動による地元企業と地域内大学の共同研究組成と公的支援獲得支援（本学活動＋地元企業＋石川県立大学）
<p>平成21年度の目標</p> <p>産学官連携支援・協力の具体的方法・手段の構築・実施</p>	<p>平成21年度の特徴</p> <p>【地域】地域住民・産業を対象とする七尾市『地消地産』政策との連携</p> <p>【事業化】産業の創出・雇用の創出を目指した社会システムへの働きかけ</p> <p>【人材育成】事業実施を通じてのOJT教育と他大学との積極交流による知識の共有</p>	